



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

2025年7月号 (2025.6.29 発行)

毎日 驚くほどの暑さです。熱中症には、くれぐれも気をつけてください。疲れた身体には、ゆっくり休養を取りましょう。聖堂内は冷房を使用しています。苦手な方は、上着などで調節ください。

寛容さとは、神の愛を実践すること

ジュアン ロムアルドウス神父



神学校で学んでいた頃、ラマダンの終わりが近づくと、私たちは困っている人たちに小さな贈り物を届けていました。それはザベリオ宣教会の神学校の大切な習慣でした。贈り物は小さくても、受け取った人々にとっては、心のこもった意味あるものでした。ラマダンはイスラム教の人々にとって、祈りや忍耐、思いやりを深める大切な時期です。この期間、地域では食べ物やお金・祈りややさしい声かけなど、いろいろな形で「与えること」が行われます。それは、愛や思いやり、信頼、そして兄弟のような絆を表す行動なのです。与えるということは、ただ物を渡すだけでなく、「あなたのことを気にかけています」「あなたの苦しみを少しでも軽くしたい」という気持ちの表れです。ラマダン中には、「サダカ(施し)」や「ザカート(喜捨)」という考え方がとても大切にされます。それらは、心をきよめ、成長するための手段とも言えるのです。

私たち神学生はムスリムではありませんが、こうした思いやりの心に共感し、毎年ラマダンの時期には、ともに分かち合いを実践していました。ある日、一人のご近所の方が神学校を訪れ、「キリスト者の皆さんの親切に本当に感謝しています。どうしてそんなに優しくしてくれるのですか？」と話してくれました。その言葉が心に残っています。パウロの言葉にもあるように、「惜しまずに与える人は、豊かに祝福される」のです。寛容さとは、義務ではなく、誰かに見せるためでもなく、信仰が与える喜びなのです。神さまが必要なものを備えてくださると信じるからこそ、私たちは安心して人と分かち合うことができます。

だからこそ、ミサの最後に「感謝の祭儀を終わります。行きましょう、主の平和のうちに、主の福音を伝えるために」と言われ、私たちはそれぞれの場所へと派遣されていくのです。寛容さとは、物やお金だけに限りません。時間や思いやりを分かち合うことも、神の恵みを表す行いなのです。キリストが私たちのために惜しまず愛して下さったように、私たちもその愛をもって周囲の人々に手を差し伸べることができるのです。喜んで与えるとき、感謝と平和が生まれます。それは人と人の絆を強め、神さまの栄光を表すものとなります。寛容とは、足りないからすることではなく、神が与えてくださる豊かさの証なのです。

この経験を通して、私たちは「ラマダンをともに祝うこと」の意味を学びました。そして今の日本社会においても、私たちは周りの人に心を向け、助け合い、分かち合う力を育てていきたいと願っています。毎日少しずつ、歩んでいきましょう。

きょうせい いんかい

共生委員会 … よろしくおねがいたします！

きょうせい いんかい

共生委員会は、カトリック浜寺教会に集う信徒が、多様な国籍・人種等の
ちがいをこえて、互いの信仰を強め合い、共に手を携えて、
きょうかいを、より良くしていくことを目指して、取り組む委員会です。



委員長 : 〇田〇二(日本)、〇下〇子ヴィ〇アン(ブラジル)、チャン 〇 トウエン(ベトナム)

<< 受洗おめでとうございます 6/8 >>

聖マリア

〇 フォン 〇 ちゃん



聖アウグスチノ

〇 ドック 〇 ちゃん



神さまの恵みを受けて、健やかに成長されますように。若いご家族の上に、たくさんの幸せがおとずれますようにお祈りしています。

主日のミサには、ベトナム信徒の可愛い子どもたちがたくさんお祈りに来ています。いっしょに遊んでくださいね。



<< バス巡礼に行ってきました 6/7 >>

大型バスが、浜寺教会の庭まで お迎えに。中央分離帯ギリギリの細かいハンドル切り替えし後、狭い門内へ 拍手!!! 浜寺から14名 総勢58名。朝から曇り空。蒸し暑さもそう強くなく、土曜日なのに、渋滞もさほど感じず、順調なバスの旅でした。



加古川教会



記念スタンプを押します。





個人黙想をした後
全員で
「聖年の祈り」
を 唱えました。
小聖堂も美しい→



姫路教会・・・正面の道路の向こう側は姫路城でした。



あいおい
相生教会



神父様のご自慢の
「世界のストラのトンネル」
(トイレまでの廊下に・・・)
細かい刺繍など美しいものばかり



世界の子どもたちは民族衣装です。

朗読台はマイクの下に
布で覆われて電灯が。



各椅子の座面の下に
聖歌入れが設置



鐘を鳴らして見送って
いただきました。

予定通りの帰路。浜寺教会にて
感謝のミサで
締めくくりました
楽しい一日でした。



7月27日(日) 平和旬間行事 ミサ後

「パレスチナ問題」勉強会 ガザについてゼロから学び分かち合います

- 10:30・・・初めの祈り ベトナム信徒にもわかるように共同で準備
 10:35・・・PowerPoint 資料で説明
 ・パレスチナ問題について ユダヤとパレスチナの歴史を学ぶ
 ・ガザの現状について
 11:00・・・分かち合い・・・聖堂内で6～8名のグループで。
 11:25・・・終わりの祈り ベトナム信徒にもわかるように共同で準備
 12:30・・・終了

※8/10 和泉教会の「ガザ地区について学ぶ(ガザの現状のお話)」で、さらに深めてください。

7月主日ミサ担当一覧	浜 寺 9:30	和 泉 9:30	岸和田 9:30
6日 年間第14主日	ジュアン	村 田 (評議会)	アンザネロ
13日 年間第15主日	アンザネロ 11時ポ語 イッポリト	ジュアン	村 田 (評議会)
20日 年間第16主日	ジュアン (評議会)	インターナショナルミサ 村 田	アンザネロ
27日 年間第17主日	村 田	アンザネロ	ジュアン イルヴィン 11時 英語 イルヴィン

◇主日前晩のミサ・・・和泉 19:30(今月は 26日)

◇平日のミサ・・・浜 寺：火曜日(毎週)・・・9:00

和泉：金曜日(毎月第1)・・・9:30

金曜日(毎月第1)・・・9:30

岸和田：木曜日(毎週)・・・9:00

◇ポルトガル語ミサ・・・毎月第2日曜日・・・11:00(浜寺)

◇英語ミサ・・・(和泉)毎月第3日曜日・・・11:00(今月はインターナショナルミサ)

(岸和田)毎月第4日曜日・・・11:00

聖書の分かち合い

◇火曜日ミサ後(浜寺)・・・ジュアン司祭 (今月は、8日・22日)

You Tubeにて、カトリック岸和田教会の主日のミサが、9時30分より配信されています。

「カトリック岸和田教会」で、検索ください。時間をおいても、ご覧になれます。

ご自宅で、霊的聖体拝領としてご参加・お祈りください。

7月の 受付+掃除割り当て/共同祈願 (ご協力ください)

	聖 堂	トイレ	信徒会館	共同祈願	受付+お茶当番
6日	堺	高石		青少年	高 石
13日				宣 教	泉大津
20日	大掃除			典 礼	堺
27日				評議会	高 石

8:45集合。
 事前にお菓子の確認を
 不足時は¥1000程度。
 購入後は、出金伝票を
 財務へ。
 飲み物は庶務が購入。
 第2日曜日は、ポ語ミサ分も
 ご準備ください。

※20日・・・ミサ後、大掃除(特に、窓拭き!!) 27日・・・ミサ後、平和行事

※受付とお茶菓子の後片づけは、有志の方々をお願いしております。感謝します。

※食べ物関係のゴミは、必ず蓋つきのゴミ箱へ捨ててください。カラスが来ます!!